

## ホトケドジョウ (ドジョウ科)



**学名** : *Lefua echigonia*

**大きさ** : 全長 6 cm

**特徴** : 口ひげが 4 対ある。ドジョウに似ているが、体は太短い。体色は灰褐色で、不規則な小黑点が散在する。

**国内の分布** : 青森県と中国地方を除く本州に分布

**県内の分布** : 久慈川水系の一次支流である八溝川, 押川, 滝川, 浅川, 山田川, 里川や県北地域の花貫川, 大北川, 里根川などでは現在でも生息が確認されている(茨城内水試, 未発表資料)。かつては霞ヶ浦水系にも分布していたようだが, 現在はほとんどみられない。那珂川水系にも分布している。また各地の湧水のあるところにも分布している。

**県内での生態** : 河川上流域の, 流れの緩い場所に比較的多い。

**備考** : 茨城県版レッドデータブックで希少種に選定されている。また環境省のレッドリストでは絶滅危惧 I B 類に選定されている。

**主な文献** :

レイモン・アザディ (1983) 茨城の淡水魚. 筑波書林, 土浦. 95 pp.

霞ヶ浦情報センター研究委員会編 (1994) 霞ヶ浦の魚たち. 霞ヶ浦情報センター, 阿見町. 167 pp.

中畠政明 (2005) 茨城県におけるホトケドジョウ *Lefua echigonia* (硬骨魚綱: ドジョウ科) の採集記録. 茨城県自然博物館研究報告, 8: 53-56.